

## 経済状況及び動向等資料

今後の事業資金融資あっせん制度の方向性について、下記の動向及び実績等から検討する。

### 記

- 1 月例経済報告及び地域経済動向等の概況
- 2 東京都内の中小企業の景況
- 3 都内、多摩地域及び西東京市内における中小企業の倒産件数

## 1 月例経済報告及び地域経済動向の概況

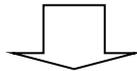
### (1) 月例経済報告〔内閣府〕

#### ① 景況判断(最近3か月間)

##### <令和5年2月>

景気は、このところ一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直している。

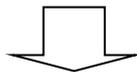
先行きについては、ウィズコロナの下で、各種政策の効果もあって、景気が持ち直していくことが期待される。ただし、世界的な金融引締め等が続く中、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっている。また、物価上昇、供給面での制約、金融資本市場の変動等の影響や中国における感染拡大の影響に十分注意する必要がある。



##### <令和5年3月>

景気は、一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直している。

先行きについては、ウィズコロナの下で、各種政策の効果もあって、景気が持ち直していくことが期待される。ただし、世界的な金融引締め等が続く中、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっている。また、物価上昇、供給面での制約、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。



##### <令和5年4月>

景気は、一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直している。

先行きについては、ウィズコロナの下で、各種政策の効果もあって、景気が持ち直していくことが期待される。ただし、世界的な金融引締め等が続く中、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっている。また、物価上昇、供給面での制約、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。

② 月ごとの主要指標の変更点

	2月月例報告	3月月例報告	4月月例報告
個人消費	緩やかに持ち直している。	—	—
設備投資	持ち直している。	—	—
住宅建設	底堅い動きとなっている。	—	—
公共投資	底堅く推移している。	—	—
輸出	このところ弱含んでいる。	—	—
輸入	このところ弱含んでいる。	—	おおむね横ばいとなっている。
貿易・サービス収支	赤字となっている。	—	—
生産	持ち直しの動きに足踏みがみられる。	このところ弱含んでいる。	—
企業収益	一部に弱さがみられるものの、総じてみれば改善している。	総じてみれば改善しているが、そのテンポは緩やかになっている。	—
業況判断	持ち直しの動きがみられる。	—	—
倒産件数	低い水準ではあるものの、このところ増加がみられる。	—	—
雇用情勢	持ち直している。	—	—
国内企業物価	このところ上昇テンポが鈍化している。	—	このところ横ばいとなっている。
消費者物価	上昇している。	—	—

(2) 地域経済動向(令和5年3月)－南関東地域－〔経済産業省〕

	令和4年11月		令和5年3月
景況判断	緩やかに持ち直している	⇒	一部に弱さがみられるものの、 緩やかに持ち直している
個人消費	緩やかに持ち直している	⇒	緩やかに持ち直している

2 東京都内の中小企業の景況(東京都産業労働局商工部調べ)

(1) 最近4ヶ月の景況

調査月	令和5年1月	令和5年2月	令和5年3月	令和5年4月
業況	横ばいで推移	3か月ぶりに改善	横ばいで推移	横ばいから上向く
見通し	小幅ながら斬進	上昇傾向続く	先行きに期待感高まる	改善期待が続く

3 都内、多摩地域及び西東京市内における中小企業の倒産件数

(1) 都内の状況

令和5年1月の倒産件数は、93件(前年同月比12.0%増)となった。

業種別件数ではサービス業(22件)、情報通信業(14件)、小売業(13件)、の順となった。

令和5年2月の倒産件数は、88件(前年同月比8.6%増)となった。

業種別件数ではサービス業(20件)、卸売業(14件)、情報通信業(12件)の順となった。

令和5年3月の倒産件数は、158件(前年同月比59.6%増)となった。

業種別件数ではサービス業(47件)、卸売業(20件)、情報通信業(19件)の順となった。

(2) 多摩地域の状況

令和5年1月の倒産件数は、11件(前年同月10件)となった。  
業種別件数では、その他3件、建設業、宿泊業・飲食サービス業、サービス業2件の順となった。

令和5年2月の倒産件数は、3件(前年同月15件)となった。  
業種別件数では、製造業、情報通信・運輸郵便業、卸売業1件となった。

令和5年3月の倒産件数は、39件(前年同月6件)となった。  
業種別件数では、建設業、サービス業9件、製造業5件の順となった。

(3) 西東京市内の状況

令和5年1月の倒産件数は、1件であった。  
令和5年2月の倒産件数は、1件であった。  
令和5年3月の倒産件数は、0件であった。

◎ 全体的な傾向の考察

項目	指標	傾向
経済情勢	月例経済報告・地域経済動向・東京都中小企業の景況	月例経済報告・地域経済動向:ウィズコロナのもと緩やかに持ち直しの動きが続いているものの、海外景気の下振れや物価上昇には十分な注意が必要である。 東京都中小企業の景況(4月): 横ばいから上向く。
倒産件数	都内の中小企業の倒産件数の3か月合計(1、2、3月)	多摩地域:53件。 西東京市:2件。